



本日は、公益社団法人としての第7回定時総会を開催いたしましたところ、会員の皆様方には県下各地より多数のご出席をいただき、誠にありがとうございました。

また、徳島県知事 飯泉嘉門様、県議会議員 樫本孝様、梶原一哉様、北島一人様、徳島県県土整備部部長 北川政宏様、住宅課建築指導室室長 高島浩様には、公務ご多忙にもかかわらず、ご臨席を賜りましたことを心より感謝申し上げますとともに、日頃、本会の会務運営に格別のご指導、ご高配を賜っておりますことに、本席をお借りいたしまして、衷心より厚く御礼を申し上げます。

平成から令和へと元号が変わり、その令和元年度の定時総会がこのように盛大に挙行できますことは、誠に感謝に耐えない次第でございます。この新しい元号のもと、我々協会員は勿論のこと全ての国民が幸せを享受できる社会になることを心から願うものでございます。

平成の日本経済を振り返りますと、平成初期、日本経済はバブルの絶頂期にありましたが、長くは続かず、バブル崩壊後は長年に亘って低迷が続いております。そうしてみますと、平成という時代は、昭和の時代に築いた日本経済の構造が根本から崩れ去り、苦闘の連続であったという思いがいたします。令和という新しい元号の時代に日本経済の立て直しを切に願うものであります。

また、飯泉知事におかれましては、先の知事選挙で、これまで誰もが成し得なかった県政史上初となる5期目のご当選を果たされましたことに心よりお慶び申し上げます。そして、このことは、組織を挙げて応援をさせていただきました私ども

といたしましても、ご同慶の至りでございます。5期目の県政を担うということは、正に未知への挑戦ではありますが、知事のその手腕とリーダーシップに託した県民の思いを現実のものとしていただくためにも、今後の県政の舵取りを宜しくお願い申し上げる次第でございます。

さて、昨年の不動産業界におきましては、不正融資や免震データの改ざん、大手が運営するアパートでの施工不良といった多くの話題や事件により、業界全体が思い空気の中で推移した1年であったと言えます。

こうした中で、国は新築中心の住宅市場からリフォームにより住宅ストックの品質や性能を高め、中古住宅を流通させることによるストック型の住宅市場への転換を目指しており、その一つが、昨年4月1日よりスタートしたインスペクションの告知義務化や国土交通省告示による「安心R住宅」制度の創設であります。

また、近年、大きな社会問題となっている空き家・空土地問題は当県にとりましてもその解決を先に延ばすことのできない重要案件であることから、昨年、会員の皆様方にご協力をいただき、県内の空き家数、その構造や状態、分布状況を調査したところでありまして、今後、その資料をもとに空き家問題の対応策を検討し、より精度の高い資料作りに努めなければならないと考えております。

更に、消費者保護の観点からは、従来からの協会での不動産無料相談所の定期開設に加え、徳島市、阿南市、鳴門市の各市役所で無料相談所を開設し、不動産取引に係る様々な相談に対応し、こ

れまで以上の消費者保護にも努めてまいりました。

啓発人材育成事業では、宅地建物取引士資格試験の実施、取引士の法定講習の開催や取引士証の交付事業、宅地建物取引業務の適正な運営を確保するための各種研修会・講習会の開催、全宅連推進の研修資格制度である「キャリアパーソン資格」の取得を会員、従業者は勿論のこと一般消費者に対しましても不動産取引に関する知識習得のために奨励を致しているところでございます。

更にまた、本会会館が昭和42年12月に建設され、その後、耐震診断を受けることもなく、現在に至っていることから、平成28年9月に会館耐震・建設検討特別委員会を設置し、耐震と建設についての検討を重ねてきたところでございますが、先月には会員の皆様方のご意見をお聞かせいただくべく、アンケート調査を実施させていただきました。お忙しい中をご協力いただきました各位には心から感謝と御礼を申し上げます。

この件につきましては、アンケート調査の結果を速やかにご報告申し上げた上で、その結果を十分に勘案し、結論を急ぐことなく議論を重ね、皆様方にその進捗状況をご報告し、更にはご協力をいただきながら、一步一步慎重且つ堅実に進めて

参る所存でございます故、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

少子高齢化が急速に進み、空き家問題、住宅ストック活用型社会への方向転換、消費者保護を重視した民法改正等、直面している課題が山積し、不動産業界を取り巻く環境が大きく変わりつつある中ではありますが、この1年、公益法人としての事業を粛々と行い、組織運営に最大限の努力を傾注して参りました。

この後、平成30年度の事業報告、令和元年度の事業計画並びに収支予算の報告と平成30年度の収支決算のご承認を賜りたく各議案の提案をさせていただくことになっております。慎重審議を賜りまして、本総会が実り多いものとなりますことを切に期待する次第でございます。

また、本日ご臨席賜りました来賓各位におかれましては、従前に勝るご指導とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご臨席の有志各位並びに会員の皆様方の今後益々のご健勝とご繁栄を、併せて徳島宅建協会の発展を心より祈念申し上げます。私のあいさつとさせていただきます。

